

協会だより 第44号



やまねのセカちゃん

〒330-0055

さいたま市浦和区東高砂町 11-1 ヲケル9F

さいたま市市民活動サポートセンター

発行日：2019年3月 1日

発行人：会長 大熊 幸雄

電話：050-3610-1948

e-mail：sai-eca@soleil.ocn.ne.jp

ホームページ：http://www.saieca.com/

本号のラインアップ

会長挨拶	1
第35回環境保全講習会の開催結果	2
地域活動報告（かわごえ環境ネット環境講演会）	3
「家にある化学物質の使い方シリーズ」について	4
情報交差点	5
定期総会のご案内、編集後記	6

会長あいさつ

大熊 幸雄

会員の皆様には、ご健勝でお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、当協会は昨年「SDGs 持続可能な開発目標の達成に向けて」と題して環境保全講習会を開催しました。日ごろ、環境に焦点を絞ってものごとを考えていましたが、「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」「ジェンダー平等を実現しよう」「平和と公正を全ての人に」など幅広く掲げられた崇高な目標を知り、新たな思いが巻き起こりました。

我が国では、飢餓は見当たらないにしても、昨今の幼児虐待、セクハラ、パワハラ、カタハラなど社会がおかしくなったのではないかと思わざるを得ない事件が続発しています。指導者、関係者の不作為、無責任や周囲の無関心が原因のひとつかも知れません。基本的な人権が損なわれているのに鈍感になっているのでしょうか。

平成もあとわずかとなりましたが、次にどんな時代が来るのか、どんな時代にして行くのか。最近、各地でSDGsに関する講演が開かれています。目標に掲げる「すべての人に健康と福祉を」「人や国の不平等をなくそう」を実現して行こうではありませんか。

◇ 第35回環境保全講習会の開催結果について

国連が2030年に向けて採択した「持続可能な開発目標 SDGs」の達成に向けて、私たちはどのように取り組んだらよいのでしょうか。第35回環境保全講習会は、「SDGs 持続可能な開発目標の達成に向けて」をテーマに、11月10日、埼玉会館の4A会議室で開催され、42名が参加しました。

【プログラム】

1 講演

(1) パリ協定・SDGs時代の世界と日本

SDGsの実現に向けたパートナーシップのあり方検討会 委員

京都大学 名誉教授 松下和夫氏

(2) SDGs 企業の取り組み

積水ハウス株式会社 CSR部長 小谷美樹氏

(3) SDGs 自治体の取り組み

埼玉県環境政策課 主幹 前田雄一氏

2 フロアとの意見交換



THE GLOBAL GOALS
For Sustainable Development



松下和夫京都大学名誉教授の「パリ協定・SDGs時代の世界と日本」と題する基調講演では、2015年に採択されたSDGsとパリ協定についてのわかりやすい説明と、それを契機に世界が大きく変わろうとしている状況が語られました。

積水ハウス株式会社の小谷 CSR部長からは、環境ファースト企業であるハウスメーカーとして実施しているRE100（再生可能エネルギー100%使用宣言）などの先進的な取組が報告されました。

また、埼玉県環境政策課の前田主幹からは、県ではSDGsの取組とは謳っていないが、例えば貧困の連鎖を断ち切るため、生活保護世帯の子どもたちへの学習支援事業などに以前から取り組んでいることが紹介されました。

その後、当会会員の司会進行により、参加者からの活発な質問を受けて、中小企業の対応、ESG投資と新しい価値の創出、ジェンダーイシューの課題などについて、3人の講演者の方々とフロアとの活発な意見交換が行われました。

地域活動報告

(かわごえ環境ネット環境講演会 2018 報告)

2018年11月24日(土)にかわごえ環境ネット主催の環境講演会がウエスタ川越内の南公民館にて開催され、47名の参加者がありました。

かわごえ環境ネットでは、ここ数年「地球温暖化問題」や「自然エネルギー」等、上映会も含め比較的広い視点での環境課題を講演内容として取り上げてきましたが、今回は、身近な問題でもある「家庭にある化学製品の安全使用」について「危険が潜む家庭の殺虫剤、消臭剤、洗剤等」と題する講演を埼玉環境カウンセラー協会副会長の星野弘志氏にお願いしました。



埼玉環境カウンセラー協会では、家庭で安全に化学物質を使用するための情報提供を目的として「家にある化学物質の使い方シリーズ」を数年前から作成してきており、これまでに、第1号「漂白剤」、第2号「衣類の防虫剤」、第3号「スプレー缶」、第4号「芳香剤」、第5号「浴室で使う化学製品」、第6号「消臭剤」、第7号「虫よけ剤」、第8号「総集編」を発行してきました。これらの安全使用読本では、「利便性とリスク・危険」、「安全と安心」等の問題に対して、我々がどの様に考え、対応したらよいのかを取上げています。特に乳幼児・子供や高齢者には、間違った使い方や不適切な取り扱いをして危害や健康への影響が出る場合が散見されますので重要な環境テーマと捉えることができます。

星野講師による講演内容としては、①「化学製品、化学物質について考える」、②「リスクについて考える」、③「家庭における化学製品による事故」、④「安全使用のために注意すべきこと」等を分かり易く説明され、特にリスク(危険度合)に対する見方や安全と安心の違いの解説は、日常生活上でも大変参考になる考え方だと思いました。又、スプレー缶等の危険性については、動画も交えた説明があり、火器近くでの使用の危険性やアルミ缶での移し替えで、爆発事故に至るまでの危険が潜んでいたのかと改めて認識させられました。

休憩後の質疑応答では、「香害に対する人体の影響」、「残留農薬(含輸入品)の問題」、「サプリメントの安全性」、「プラスチック容器からの溶出の影響」等が出され、講師から丁寧な回答がありました。又、会場から「プラスチック容器での電子レンジによる加熱やジップ付きプラ袋での調理・保存による添加剤等の溶出懸念」や「ネオニコチノイド農薬の影響」等の具体的な質問もあり、充実した質疑応答が行われました。現在、世界的にもマイクロプラスチックの環境問題が取り上げられていますが、プラスチックの大量消費社会の中で、我々としても出来るだけ無駄な包装容器は使わないこと、きちっとした分別回収を実行することが大事であると認識を新たにしました。講演後に回収したアンケートでは、本講演に関して「テーマに興味があり、内容も良く理解できた」と回答した方が91%に上り、主催者側としては、安堵した処です。あらためて、講師の星野弘志氏にこの場を借りてお礼申し上げます。

(宮崎 誠)

◇「家にある化学物質の使い方シリーズ」について

当協会の化学物質検討委員会では、家庭の化学製品を安全で、環境にも配慮して使っていただくため、7年をかけて家にある化学物質の使い方シリーズを発行し、2018年にこれらを取りまとめた「家庭の化学製品・安全使用読本 総集編」を発行しました。

現在、これらの資料やその内容の一部を使って、各種の環境イベントや講演会などで啓発活動を行っています。

1. 漂白剤	2011年3月
2. 衣類の防虫剤	2012年3月
3. スプレー缶	2013年3月
4. 芳香剤	2014年3月
5. 浴室で使う化学製品	2015年3月
6. 消臭剤	2016年3月
7. 虫よけ剤	2017年3月
8. 家庭の化学製品・安全使用読本 総集編	2018年3月

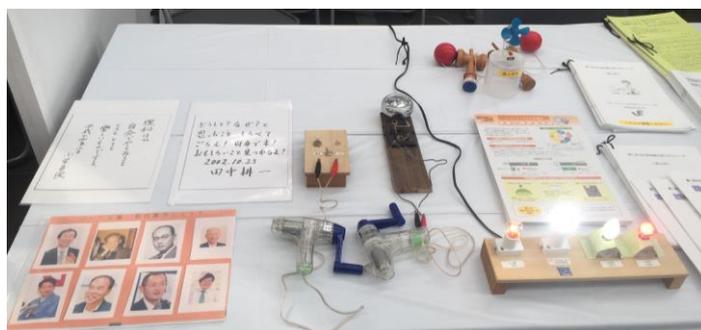
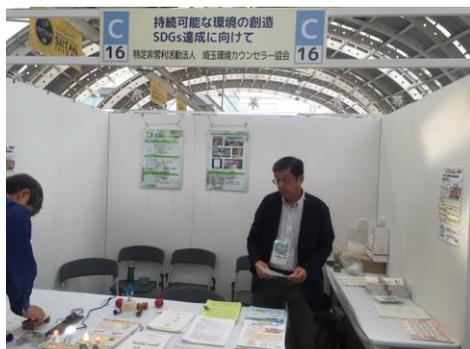


総集編

情報交差点

○ 第17回さいたま市環境フォーラムに参加しました。

2018年10月26日（金）及び27日（土）さいたま新都心駅の東西自由通路で開催されたさいたま環境フォーラムで埼玉環境カウンセラー協会のブースを設置し展示を行いました。



○ 富士見市ふるさと祭りに参加しました

2018年10月27日（土）

富士見市市役所特設会場にて、約3万5千人の人が集まり、会員の3名で「環境カウンセラー協会案内」「環境保全講習会」等御紹介及びネットを使っての「環境クイズ」を行い多数の来場者が有りました。



○ 会員の丸岡巧美さんが環境大臣賞を受賞しました。



環境省では、平成10年度から、地球温暖化対策を推進するための一環として、毎年、地球温暖化防止月間である12月に、地球温暖化防止に顕著な功績のあった個人又は団体に対し、その功績をたたえるため、地球温暖化防止活動環境大臣表彰を行っています。丸岡さんは対策活動実践・普及部門でビル・工場への省エネルギー技術と新技術の導入を支援した功績により、2018年12月3日に受賞されました。

○ **理事会を開催しました。 2019年2月2日（土）10am**

- (1) 監査会、理事会の日程について（平成31年4月27日（土）午後）
- (2) 平成31年度定期総会の開催について
平成31年5月18日（土）午後 埼玉会館 5B
- (3) 第44号協会だよりの発行について
2019年3月 日予定 400部, ラクスル 15, 093円(第43号)
- (4) 会員の動向 会員数35名、会費の徴収状況
- (5) 環境カウンセラー実績活動報告書の提出期限 2019年2月28日(木)
併せて、3年毎の更新手続きがあります。
- (6) ECUの動向 臨時総会（平成31年2月3日、定款の変更）
- (7) その他
くまがやエコライフフェアの開催 2019年5月25、26日
障害保険の継続

◇ **ECUの活動情報**

- ・臨時総会（平成31年2月3日、定款の変更）
- ・第2回ECU環境カウンセラーESD学会のご案内
2月9日 東京家政大学板橋キャンパス
- ・ホームページ <http://www.minnanoecu.com/>

◇ **平成31年度定期総会開催の予定**

日 時；平成31年5月18日（土）14時～16時30分

会 場；埼玉会館 5B会議室

内 容；平成30年度事業報告、決算報告、監査報告

平成31年度事業計画案、予算案

理事、監事の選任

講 演 家にある化学製品の使い方

秩父ジオパークについて

総会後に、懇親会があります。



編集後記

中村 章

協会便り 43号からカラー版で発行しております。不思議なもので大分グレードアップしたように感じてしまいます。そこで今回は前号より色使いが多くなったの発行です。

あとは会員の皆様の寄稿等記事を出せるだけお願い致します。

記事内容もそうですが、今環境カウンセラーへの講師依頼も増えてきております。

活動の充実が出来るよう編集メンバー出来るだけ皆様の御期待に添うよう努力して参ります。